

「立山砂防女性サロンの会」現地研修会を開催

TATEYAMA SABO

「立山砂防女性サロンの会」の会員13名が、立山カルデラの現地研修会を行いました。「立山砂防女性サロンの会」は、土砂災害の恐ろしさと砂防事業の重要性を、女性の立場から発信することを目的とした、立山の砂防事業における女性サポーターの会です。

今回の研修では、立山カルデラ砂防博物館やSABO展示室、本宮砂防堰堤、立山カルデラ内の砂防施設や史跡を巡り、明治・大正・昭和・平成・令和と長年に渡り防災工事が行われている現地での見学を体験して、市民に広く広報するための活動の参考としていただきます。

日 時：令和7年9月9日（火）

場 所：立山カルデラ砂防博物館、立山砂防事務所管内

参加者：立山砂防女性サロンの会 会員13名

立山カルデラ砂防博物館、SABO展示室



立山カルデラ



天涯の湯で足湯を体験



白岩砂防堰堤（重要文化財）



7基の副堰堤を合わせた
高さ108mは日本一



六九谷展望台



「立山砂防発祥の地」記念碑



立山温泉跡地



多枝原展望台（「崩れ」記念碑）



天涯の水



車窓より跡津川断層を望む

本宮砂防堰堤（重要文化財）



貯砂量500万m3は日本最大級



心のかけ橋